

仙台市立黒松小学校

# 学校だより

めざす児童像

進んで学ぶ子供  
互いを思いやる子供  
健康でたくましい子供

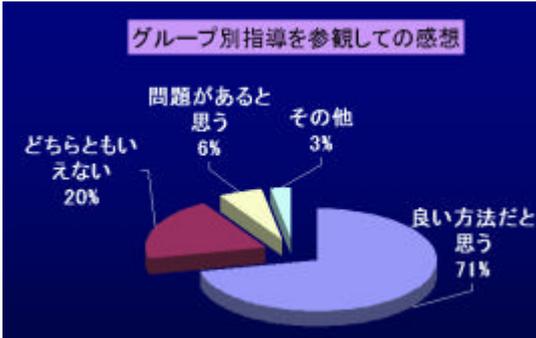
Tel. 233-8080

Fax 301-9418

HPアドレス <http://www.ex.sendai-c.ed.jp/kuromatu/>

## 算数のグループ別指導に寄せられたご意見から

校長 竹澤 吉助



夏休みが終わって、閑散としていた学校に元気な子供たちが戻って来ました。最高気温36.2度を記録した猛暑の夏、強い日差しをものもとせずに走り回る子供たちの、はじけるような歓声が響きわたっています。

この子供たちを迎えて、これからの学習の大きな柱の一つが「算数のグループ別指導の充実」です。

「子供の学習状況に合わせ可能な限りきめ細かに指導する」を基本方針として、昨年3～6年生の算数は子供の理解や習熟の程度に応じたグループごとに授業を行っています。7月の授業参観後に行ったアンケート調査には参観者35名から回答を寄せられました。そのどれもが深く考えた前向きのご意見なのがとても嬉しく、厚くお礼を申し上げます。

上のグラフは回答者全体の調査結果であり、下のグラフは3～6学年保護者だけの結果です。

実際に我が子が勉強しているためもあってか、下のグラフはやや厳しい評価になっています。

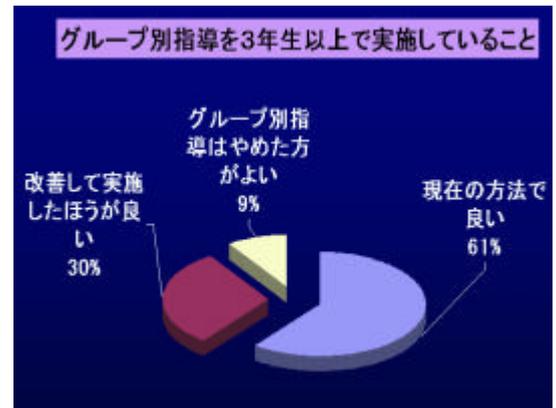
「良い方法だと思ふ」「現在の方法でよい」とする理由として挙げられたことは以下のとおりです。

- ・子供に合った授業内容でよい。
- ・授業に集中でき、理解度も増す。
- ・つまずきにも配慮できている。

「問題がある」「やめた方がよい」との理由には、

- ・子供同士の学び合いや育ち合いがない。
  - ・劣等（優越）の意識をもたないか。
  - ・グループ化よりも「学級の少人数制」を...などです。
- 「どちらともいえない」「改善して実施」の理由には、
- ・人数が多すぎるグループがある。
  - ・子供が興味をもてるように授業の工夫を
  - ・3年からグループ別は早すぎる（反対にもっと早い時期から）...などがありました。

（この調査結果は、本校ホームページにさらに詳しく掲載しますからぜひご覧ください。）



先に行った5年生全員へのアンケート調査結果では、このグループ指導は90%を超える高い支持がありました（既にホームページに載せています）。それに加えて今回の調査結果では、力強い励ましを受けたと感じましたし、いっそう自信を強めました。

また、「問題がある。改善すべき」と指摘された点については、さらに工夫を重ねていきます。

人数が多くなったグループへの指導には、保護者や地域の方のボランティア講師の導入も考えています。健全やかな成長を見守り援助するため「多くの目と手」が必要です。どうかご支援をお願い致します。